

山梨県男女共同参画
平成30年度年次報告書

山 梨 県
(令和元年8月)

本書について

山梨県では、山梨県男女共同参画推進条例第20条に基づき、毎年度男女共同参画計画における成果目標の進捗・達成状況及び男女共同参画の推進に関する施策の実施状況などを取りまとめ公表しています。

現在、平成29年度から令和3年度を期間とする、第4次山梨県男女共同参画計画に基づき、様々な施策を推進しているところですが、本書では、平成30年度の成果目標の進捗・達成状況と、男女共同参画関連施策の実施状況を取りまとめました。

この報告書により、男女共同参画の推進に関する県の取り組み状況を知っていただき、引き続き、県民、事業者、行政が連携・協力し、一体となって、男女ともに個性と能力を十分に発揮できる男女共同参画社会の実現を目指して参ります。

目 次

I 男女共同参画施策の進捗状況

1	第4次山梨県男女共同参画計画の施策体系	2
2	第4次山梨県男女共同参画計画における成果目標の進捗・達成状況一覧	3
3	第4次山梨県男女共同参画計画における成果目標の進捗・達成状況	4

II 男女共同参画施策の実施状況

1	第4次山梨県男女共同参画計画関連施策の実施状況	15
---	-------------------------	----

III 県内市町村の状況

1	男女共同参画に関する条例の状況	50
2	男女共同参画に関する計画等の状況	51
3	審議会等における女性の登用の状況	52

IV 参考資料

1	男女共同参画に関する国内外の動き	55
2	関係法令(条例・要綱)	60
3	行政担当窓口、相談窓口等	69

I 男女共同参画施策の進捗状況

1 第4次山梨県男女共同参画計画の施策体系

男女共同参画社会の実現に向けて、更なる施策を推進するため、本県の現状や国の第4次基本計画等を踏まえながら、平成29年3月に「第4次山梨県男女共同参画計画」(計画期間:平成29年度～令和3年度)を策定しました。第4次計画では、4つの基本目標に10の重点目標と27の施策の方向を掲げ、取組を進めています。

策定年月 平成29年3月

計画期間 平成29年度～令和3年度

総合目標	基本目標	重点目標	施策の方向
男女共同参画社会の実現	I 男女共同参画社会を形成するための意識改革	1 男女共同参画の視点に立った社会慣行の見直しと意識改革	(1) 県民の理解を深めるための広報・啓発の充実 (2) メディアに対する取り組み支援
		2 男女共同参画を推進する教育・学習の充実	(1) 学校における教育・学習の充実 (2) 生涯にわたる学習活動の推進 (3) 女性のための学習の充実 (4) 多様な文化に対する理解促進
	II あらゆる分野における女性の活躍	1 働き方改革とワーク・ライフ・バランスの推進	(1) 男性中心型の働き方改革のための意識啓発 (2) ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた企業等の取り組みの定着化
		2 政策・方針決定過程への女性の参画拡大	(1) 行政分野等における女性の参画の拡大 (2) 企業・団体等における女性の参画の促進 (3) 女性の人材育成
		3 能力開発の促進と働く環境の整備	(1) 女性の能力開発促進のための環境の整備 (2) 女性の就業等に関する相談体制の充実 (3) 多様な子育て支援サービスの充実
	III 男女共同参画による豊かな社会づくり	1 家庭における男女共同参画の推進	(1) 男女共同参画による家庭づくり (2) 男性の育児参画の促進
		2 地域・農山村における男女共同参画の推進	(1) 地域社会活動への男女共同参画の推進 (2) 農山村における女性の活躍促進
	IV 男女の人権と健康に配慮した社会づくり	1 女性に対するあらゆる暴力の根絶	(1) 女性に対する暴力の予防と根絶のための環境づくり (2) 配偶者等からの暴力の防止及び被害者の保護等の推進 (3) 性犯罪等被害者への支援 (4) セクシュアルハラスメント等防止対策の推進 (5) ストーカー行為等への対策の推進
		2 生涯を通じた男女の健康支援	(1) ライフステージに応じた健康支援 (2) 妊娠・出産等における健康支援
		3 高齢・障害・貧困等により困難を抱えた人々が安心して暮らせる環境の整備	(1) 高齢者・障害者等に対する支援 (2) 生活上の困難を抱えた人々に対する支援

2 第4次山梨県男女共同参画計画における成果目標の進捗・達成状況一覧

計画を実効性あるアクションプランとするため、可能な限り施策の方向ごとに成果目標を設定し、22の成果目標により進捗・達成状況を把握・管理しています。成果目標の基準値は、計画を策定した平成28年度までに公表された最新の数値を設定しています。また、年次統計等により数値を把握するものについては、統計数値の公表年度に合わせるため、目標年度が令和3年度以前のものもあります。

なお、原則として、目標年度に向けての進捗率は(現状値(H30)または目標年度値)÷(目標値)×100(%)により算出しています。

<平成30年度の状況>

現状値または目標年度におけるデータがない3項目を除く19項目について、平成30年度までの進捗状況は、8項目で目標値を達成、5項目で予定通りに進捗していますが、3項目で予定より進捗が遅れており、現状値または目標年度の数値が基準値よりも下回ってしまった目標は3項目となっています。

基本目標	成果目標項目	基準値	目標値	現状値(H30)または目標年度値	現状(H30)または目標年度の進捗(達成)率	評価
I 男女共同参画社会を形成するための意識改革	1 男女共同参画フォーラム参加者数	264人 (H28)	1,700人 (H29～R3累計)	597人 (H29～H30累計)	35.1%	△
	2 やまなし女性の応援サイトアクセス数	1,929,770件 (H27までの総計)	3,151,000件 (R3までの総計)	2,862,886件 (H30までの総計)	76.4%	○
	3 キャリア教育の体験プログラムが「有意義であった」とする生徒の割合	-	90.0% (H30)	97.0%	107.8%	◎
	4 山梨県立男女共同参画推進センターにおける「男女共同参画講座」の参加者数	220人 (H27)	1,300人 (H29～R3累計)	1,132人 (H29～H30累計)	87.1%	○
II あらゆる分野における女性の活躍	5 山梨県男女共同参画推進事業者表彰数	29事業者 (H28までの総計)	49事業者 (R3までの総計)	41事業者 (H30までの総計)	60.0%	○
	6 子育てと仕事の両立を支援する企業数	277社 (H26までの総計)	352社 (R1までの総計)	382社 (H30までの総計)	140.0%	◎
	7 県の審議会等委員への女性の登用率	36.3% (H27)	40.0% (R3)	36.9%	16.2%	△
	8 管理的職業従業者(会社役員・管理的公務員等)に占める女性の割合	13.3% (H24)	20.0% (R3)	11.4% (H29)	△27.9% (H29)	×
	9 「女性活躍推進法」に基づく市町村の推進計画の策定率	44.4% (H28までの総計)	100% (R3までの総計)	55.6%(15市町村) (H30までの総計)	20.1%	△
	10 女性(25歳～44歳)の有業率	73.75% (H24)	76.75% (H29)	79.6% (H29)	195% (H29)	◎
III 男女共同参画による豊かな社会づくり	11 放課後児童クラブの設置箇所数	217箇所 (H26までの総計)	258箇所 (R1までの総計)	267箇所 (H30までの総計)	122.0%	◎
	12 県内企業における男性の育児休業取得率	1.6% (H24)	10.0% (H30)	4.7%	36.9%	×
	13 男性の休日において家事・育児に費やす平均時間	2時間34分 (H27)	3時間30分 (R3)	-	-	-
	14 自治会、女性団体などの地域活動を行っている女性の割合	12.2% (H27)	17.0% (R3)	-	-	-
	15 地域防災リーダー養成講座に占める女性の割合	14.3% (H27)	30.0% (R3)	11.7%	△16.6%	×
	16 女性を登用している市町村農業委員会の割合	41.0% (H27)	100% (R1)	85.2%(23市町村)	74.9%	○
IV 男女の人権と健康に配慮した社会づくり	17 DV防止基本計画策定市町村数	12市町村 (H27までの総計)	20市町村 (R3までの総計)	23市町村 (H30までの総計)	137.5%	◎
	18 DV防止啓発県民向け講演会への参加者数	108人 (H27)	400人 (H29～R3累計)	177人 (H29～H30累計)	44.3%	○
	19 健康寿命	健康寿命(H22) 男性:71.20歳 女性:74.47歳 平均寿命(H22) 男性:79.58歳 女性:86.63歳	平均寿命の 伸びを上回る 健康寿命の延伸 (R1)	健康寿命(H28) 男性:73.21歳 女性:76.22歳 平均寿命(H27) 男性:80.85歳 女性:87.22歳	健康寿命の伸び (男性2.01歳、 女性1.75歳)は 平均寿命の伸び (男性1.27歳、 女性0.59歳)を 上回った	◎
	20 産前産後ケアセンター利用者の満足度	-	80.0%以上 (R2)	99.5%	124.4%	◎
	21 高齢者就職率	20.6% (H26)	26.0% (R1)	26.0%	100.0%	◎
	22 ひとり親家庭の親の正規雇用率	母子家庭:36.3% 父子家庭:60.2% (H26)	母子家庭:39.4% 父子家庭:67.2% に近づける (R2)	-	-	-

※評価欄の記号について(進捗率)

◎: 目標を達成(100%以上)

○: 予定どおりに進捗(40%以上～100%未満)

△: 予定より遅れて進捗(0%以上～40%未満)

×: 基準値より低下または目標未達成

-: 現状値または目標年度におけるデータがない項目

※掲載するデータの中には小数点以下を四捨五入しているものがあります。

3 第4次山梨県男女共同参画計画における成果目標の進捗・達成状況

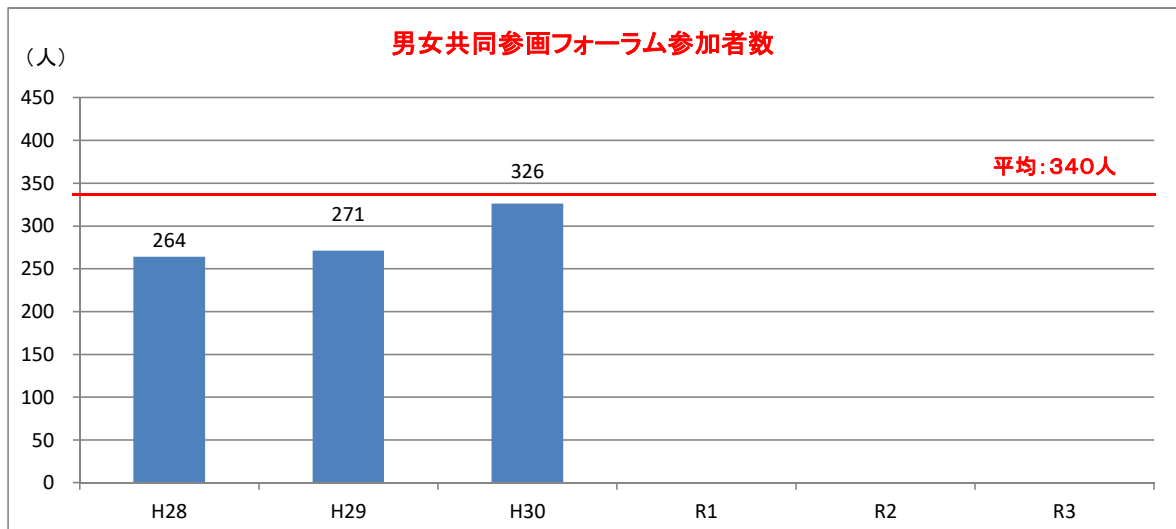
基本目標Ⅰ 男女共同参画社会を形成するための意識改革

成果目標1 男女共同参画フォーラム参加者数

基準値：264人(H28) 目標値：1,700人(H29～R3累計)

現状値：597人(H29～H30累計) 進捗率：35.1%

男女共同参画フォーラム「やまなし男(ひと)と女(ひと)とのフォーラム」の参加者は近年増加傾向にあります。平成30年度の参加者数は前年を上回りましたが、目標達成に向けた平均ペース(340人/年)には達しませんでした。引き続き、多くの県民の皆さんに参加していただけるようフォーラムの内容、周知広報の方法等の見直しなどに取り組んでいきます。



(資料：県民生活・男女参画課)

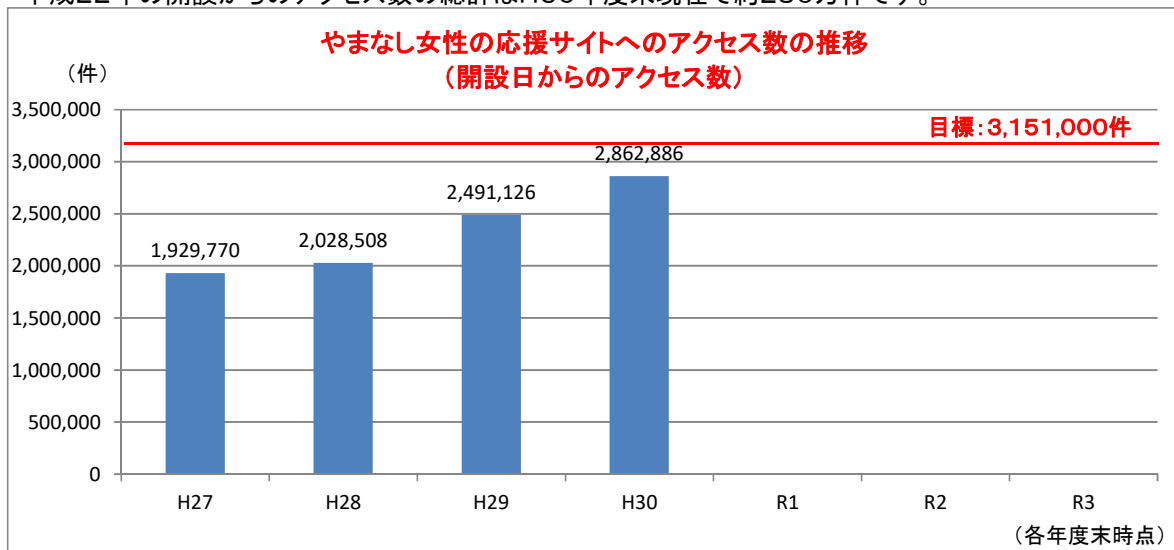
成果目標2 やまなし女性の応援サイトへのアクセス数

基準値：1,929,770件(H27までの総計) 目標値：3,151,000件(R3までの総計)

現状値：2,862,886件(H30までの総計) 進捗率：76.4%

やまなし女性の応援サイトとは、様々な分野でチャレンジしたい女性に対して、各関係機関の支援情報や講座・イベント紹介、いきいきと活動している個人・団体の事例、男女共同参画推進センターの情報等を入力できるサイトです。

平成22年の開設からのアクセス数の総計はH30年度末現在で約286万件です。



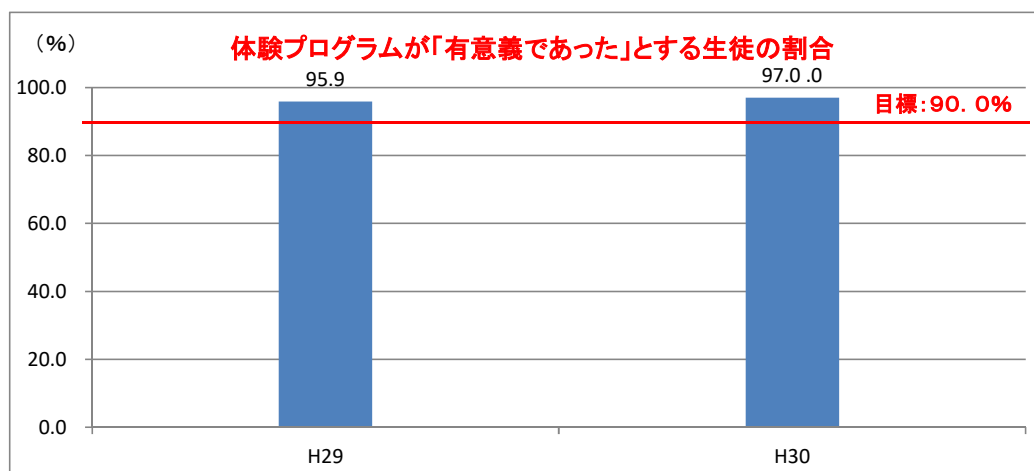
(資料：県民生活・男女参画課)

成果目標3 キャリア教育の体験プログラムが「有意義であった」とする生徒の割合

目標値：90.0%(H30)

現状値：97.0%(H30) 進捗率：107.8%

キャリア教育の体験プログラムとは、高等学校におけるインターンシップや地域ボランティア、研究施設見学(先端科学・技術体験プログラム)等を体験するプログラムのことであり、授業の一環として実施されています。この授業は、生徒が性別等にとらわれることなく、個性と能力を発揮できるよう、将来の職業選択について考えるための学習機会となっています。



(資料：高校教育課)

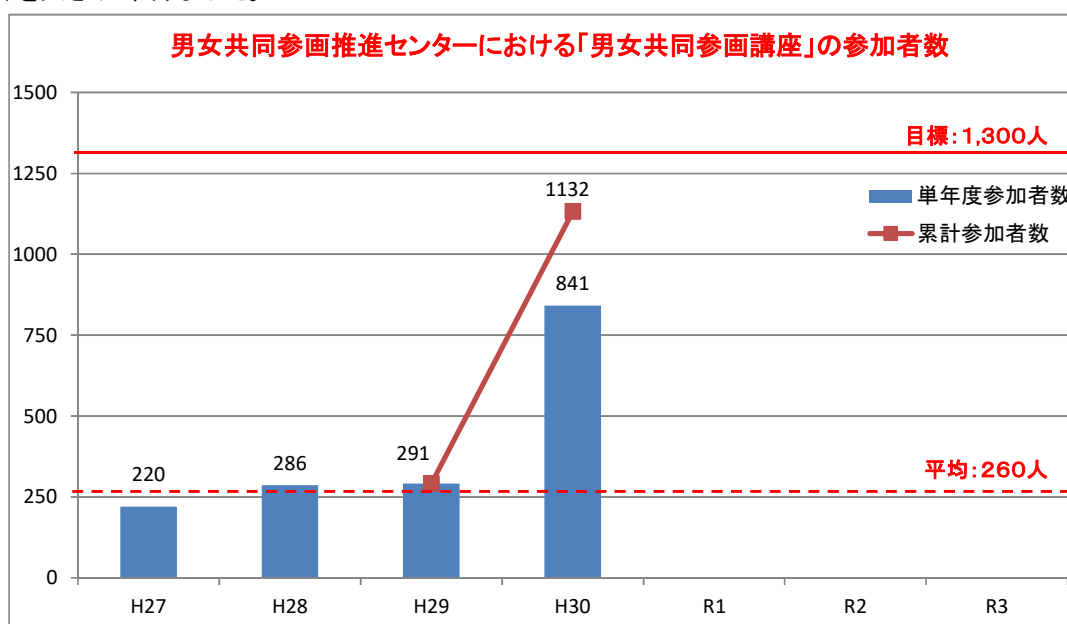
成果目標4 山梨県立男女共同参画推進センターにおける「男女共同参画講座」の参加者数

基準値：220人(H27) 目標値：1,300人(H29～R3累計)

現状値：1,132人(H29～H30累計) 進捗率：87.1%

山梨県立男女共同参画推進センターでは、「男女共同参画講座」として男女共同参画ネットワークセミナー基礎講座や実践講座のほか、地域課題解決出前講座による「地域における男女共同参画の推進」を図る講座などを実施しています。

平成30年度は出前講座の回数や1回あたりの参加者数も多かったため、目標に向けた平均ペース(260人/年)を大きく上回りました。



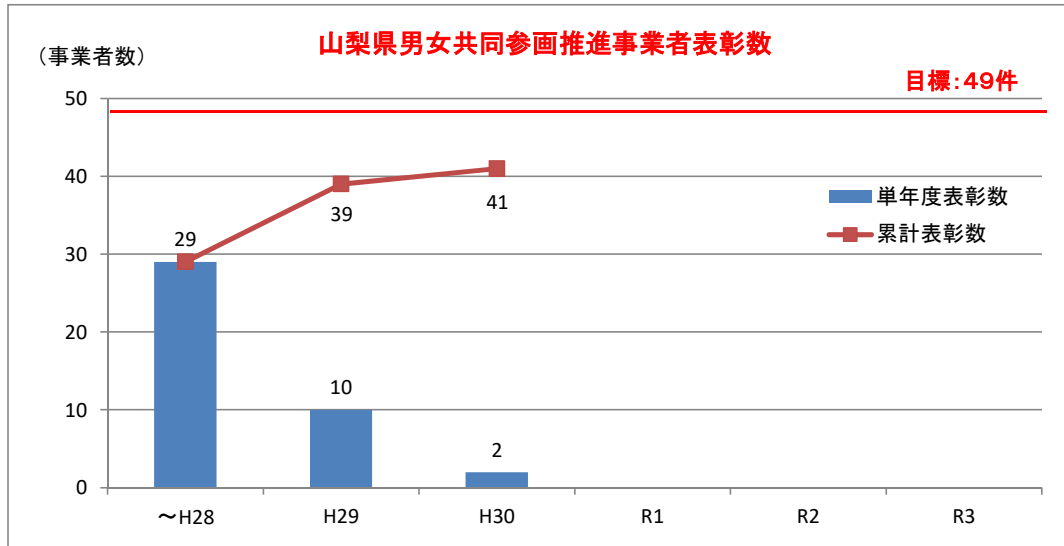
(資料：山梨県立男女共同参画推進センター)

成果目標5 山梨県男女共同参画推進事業者表彰数

基準値：29事業者（H28までの総計） 目標値：49事業者（R3までの総計）

現状値：41事業者（H30までの総計） 進捗率：60.0%

県では、仕事と家庭生活の両立に向けた職場環境の整備を図り、他の規範となる取り組みを行っている事業者を表彰し、これを広く県民に周知し、男女共同参画社会の形成に向け県民意識の高揚を図っています。平成30年度は2事業者を表彰しました。



(資料：県民生活・男女参画課)

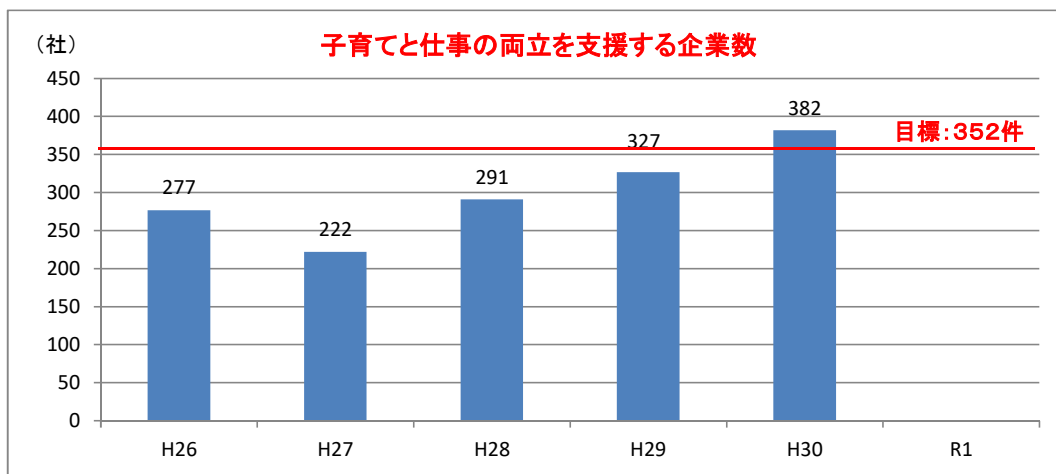
成果目標6 子育てと仕事の両立を支援する企業数

基準値：277社（H26までの総計） 目標値：352社（R1までの総計）

現状値：382社（H30までの総計） 進捗率：140.0%

次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画の策定が努力義務とされている従業員100人以下の企業のうち、計画を策定している企業数を成果目標としており、平成30年度末現在382社です。

なお、義務づけられている101人以上の企業のうち、計画を策定しているのは、261社（98.1%）となっています。



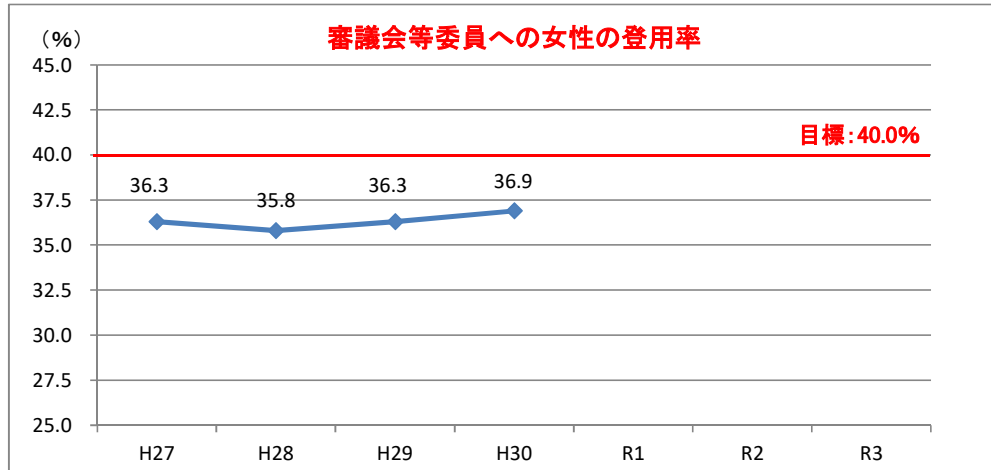
(資料：労政雇用課)

成果目標7 県の審議会等委員への女性の登用率

基準値: 36.3%(H27) 目標値: 40.0%(R3)

現状値: 36.9%(H30) 進捗率: 16.2%

県の政策・方針決定過程における審議会等への女性の意見を反映させるため、登用率を高めることは重要となっております。審議会等委員への女性の登用率は平成28年度以降、増加傾向にあります。



(資料: 県…行政経営管理課)

成果目標8 管理的職業従事者(会社役員・管理的公務員等)に占める女性の割合

基準値: 13.3%(H24) 目標値: 20.0%(R3)

現状値: 11.4%(H29) 進捗率: △27.9%

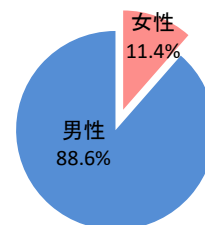
管理的職業従事者に占める女性の割合は、平成29年度で基準値を下回っています。

※この調査は就業構造基本調査のデータであり、同調査は5年に1度実施されます。そのため、目標値が令和3年度となっておりますが、平成29年度の割合が最終値となっており、目標は達成させていません。

管理的職業従事者数・女性の割合(H29)

	男性	女性	女性の割合
全国	1,301,500	226,600	14.8%
山梨県	9,300	1,200	11.4%

管理的職業従事者に占める女性の割合



(資料: 総務省「H29就業構造基本調査」)

成果目標9 「女性活躍推進法」に基づく市町村の推進計画の策定率

基準値: 44.4%(H28までの総計) 目標値: 100.0%(R3までの総計)

現状値: 55.6%(H30までの総計) 進捗率: 20.1%

国の「女性活躍推進法」に基づく推進計画の策定は市町村の努力義務となっております。

策定済み市町村一覧(H30年度末時点) 15市町村

市	甲府市	都留市	山梨市	北杜市	笛吹市	甲州市	中央市
町	市川三郷町	富士川町	早川町	身延町	南部町	西桂町	富士河口湖町
村	忍野村						

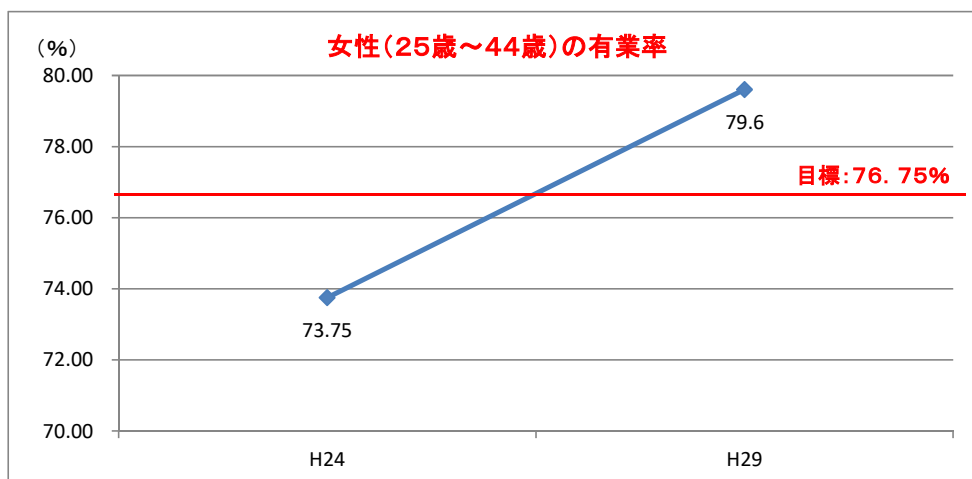
(資料: 県民生活・男女参画課)

成果目標10 女性(25歳～44歳)の有業率

基準値: 73.75%(H24) 目標値: 76.75%(H29)

現状値: 79.6%(H29) 達成率: 195.0%

山梨県の女性(25歳～44歳)の有業率は平成29年に79.6%となり、目標を達成しました。
※この調査は就業構造基本調査のデータであり、同調査は5年に1度実施されます。そのため、目標値の年度が平成29年度となっており、目標達成となっています。なお、全国平均値(H29)の76.1%を上回り、全国で18位となっております。



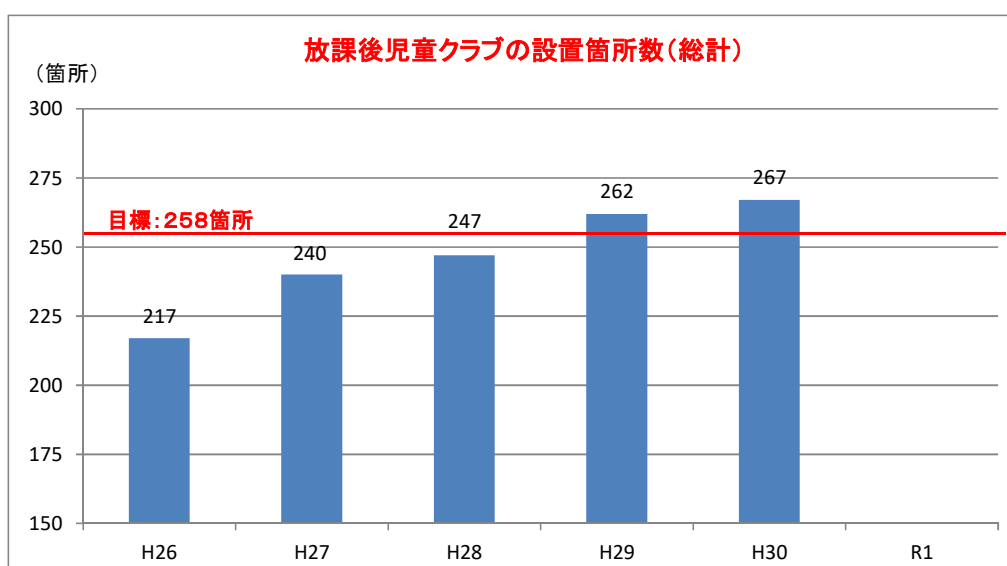
(資料: 総務省「就業構造基本調査」)

成果目標11 放課後児童クラブの設置箇所数

基準値: 217箇所(H26までの総計) 目標値: 258箇所(R1までの総計)

現状値: 267箇所(H30までの総計) 進捗率: 122.0%

県は市町村が実施する放課後児童クラブ事業に対し、運営や施設整備に要する経費を助成し、事業の促進を図っています。平成30年度末までの総設置箇所数は267箇所となり、令和元年度までの目標であった258箇所を既に上回っています。



(資料: 子育て政策課)

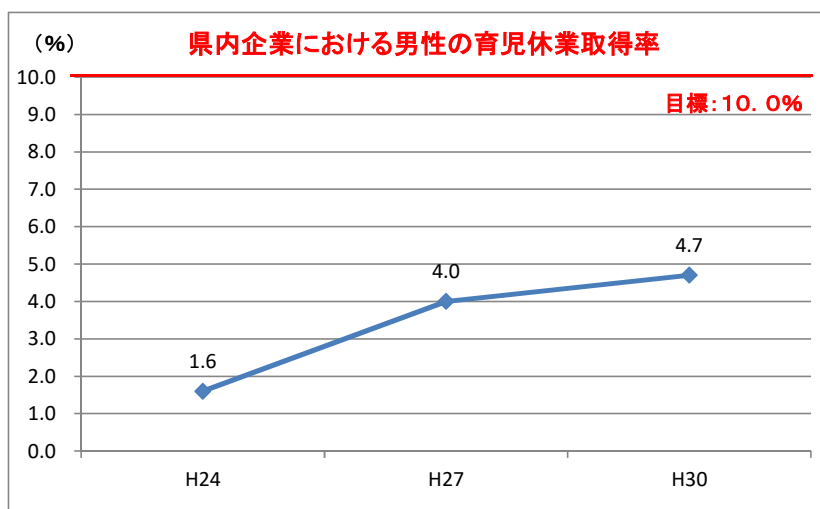
成果目標12 県内企業における男性の育児休業取得率

基準値：1.6%(H24) 目標値：10.0%(H30)

現状値：4.7% 進捗率：36.9%

県内企業における男性の育児休業取得率は、前回調査よりも上昇しているものの、目標値には達しませんでした。県では、男性の育児休業取得率向上に向け、働き方改革アドバイザーによる企業訪問を行い労働環境の改善をすることによる男性の育児休業取得率の向上に努めていきます。

※この調査は山梨県労働者就業実態調査のデータであり、3年に1度、従業員5人以上の県内の事業所から無作為に抽出した1,000事業所を対象に実施しています。



(資料：労政雇用課)

成果目標13 男性の休日において家事・育児に費やす平均時間

基準値：2時間34分(H27) 目標値：3時間30分(R3)

現状値：— 進捗率：—%

男性の休日において家事・育児に費やす平均時間の調査(県民意識・実態調査)は5年に1度実施されます。次回の調査は令和2年度のため、平成30年度末のデータはありません。

	男性	女性
平成27年度	2時間34分	6時間9分

(資料：「平成27年度県民意識・実態調査」)

成果目標14 自治会、女性団体などの地域活動を行っている女性の割合

基準値：12.2%(H27) 目標値：17.0%(R3)

現状値：— 進捗率：—%

自治会、女性団体などの地域活動を行っている女性の割合の調査(県民意識・実態調査)は5年に1度実施されます。次回の調査は令和2年度のため、平成30年度末のデータはありません。

	男性	女性
平成27年度	22.9%	12.2%

(資料：「平成27年度県民意識・実態調査」)

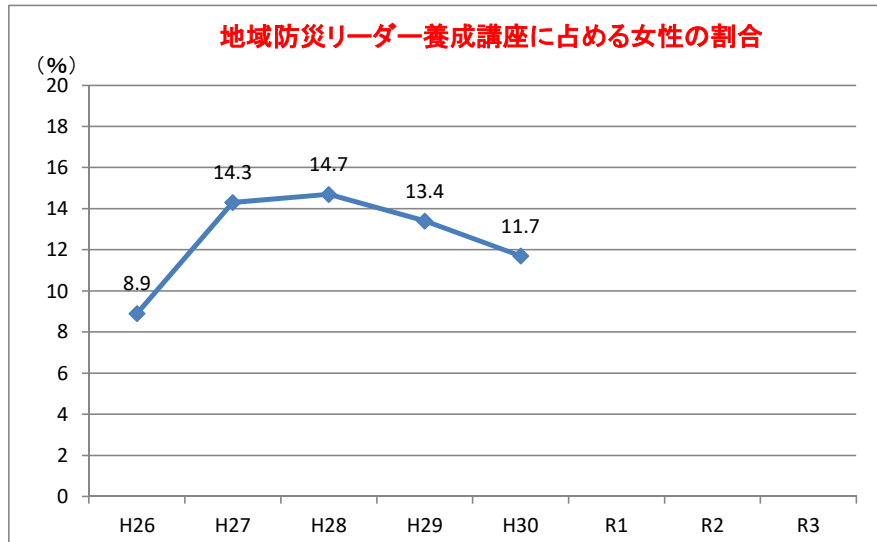
成果目標15 地域防災リーダー養成講座に占める女性の割合

基準値: 14.3%(H27) 目標値: 30.0%(R3)

現状値: 11.7%(H30) 進捗率: Δ 16.6%

地域防災リーダー養成講座とは、各地域の県民センターにおいて、自治会又は自主防災組織の関係者を対象に地域防災リーダーの育成と自主防災組織活動の活性化を目的として実施しているものです。

昨年度は、合計8回開催しましたが、地域防災リーダー養成講座に占める女性参加者の割合は、1割程度にとどまっています。県では、「男女共同参画と防災」をテーマとしたフォーラムを開催したり、市町村を通じ、女性の参加を呼びかけています。



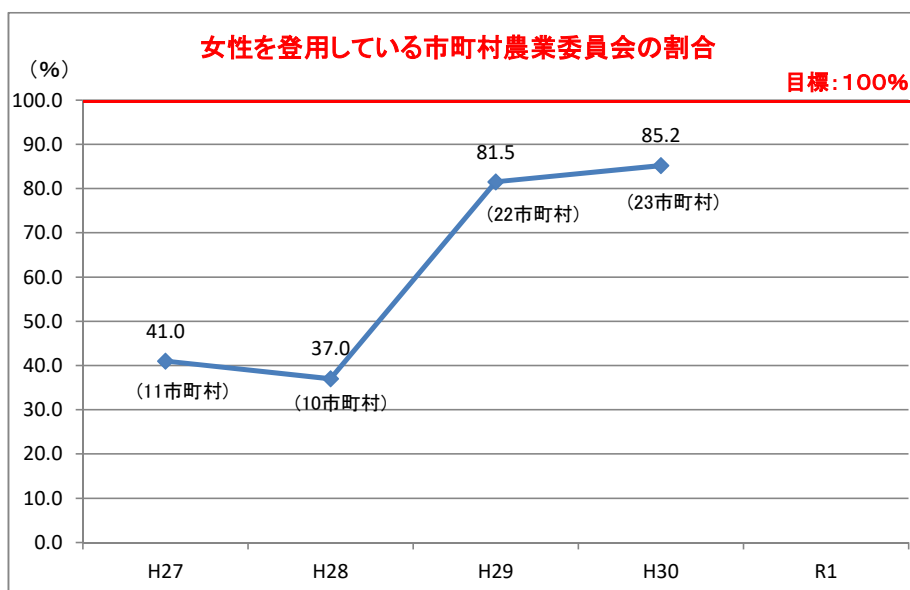
(資料: 防災危機管理課)

成果目標16 女性を登用している市町村農業委員会の割合

基準値: 41.0%(H27) 目標値: 100.0%(R1)

現状値: 85.2%(H30) 進捗率: 74.9%

女性農業委員を登用している市町村は平成30年度には23市町村となりました。



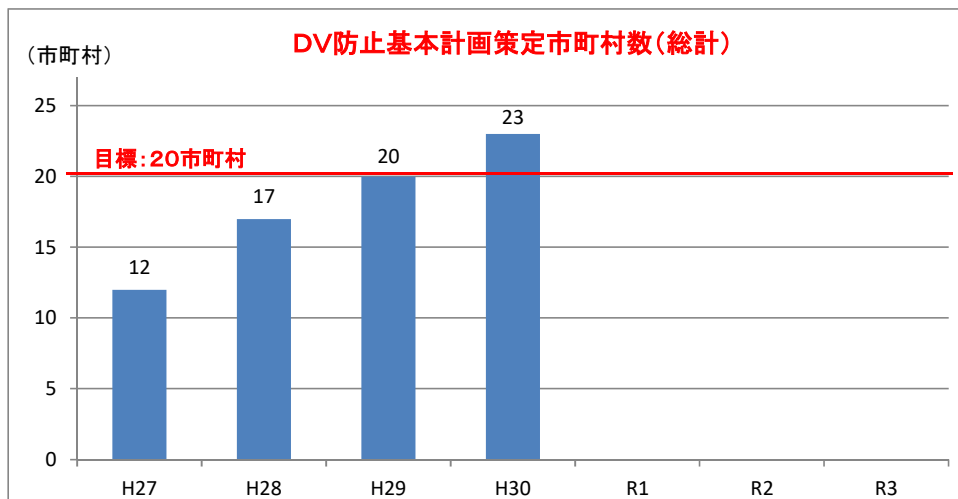
(資料: 農政総務課)

成果目標17 DV防止基本計画策定市町村数

基準値: 12市町村(H27までの総計) 目標値: 20市町村(R3までの総計)

現状値: 23市町村(H30までの総計) 進捗率: 137.5%

国の「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律」に基づく基本計画の策定は市町村の努力義務となっています。平成30年度末の策定済み市町村数は23市町村となり、目標の数字には達しておりますが、なお全市町村の策定を促していきます。



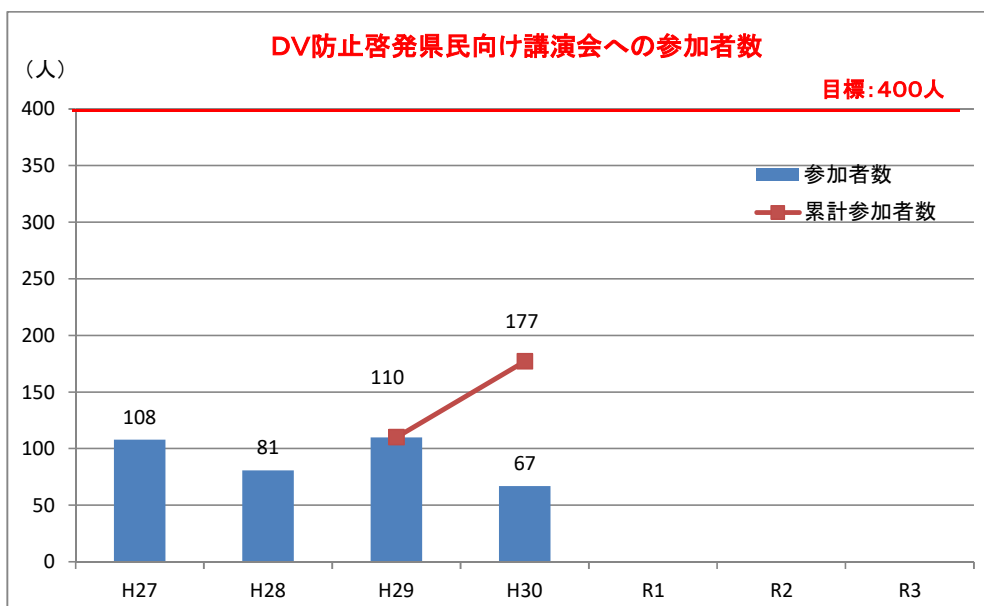
(資料: 県民生活・男女参画課)

成果目標18 DV防止啓発県民向け講演会への参加者数

基準値: 108人(H27) 目標値: 400人(H29~R3累計)

現状値: 177人(H29~H30累計) 進捗率: 44.3%

県では、毎年11月の「女性に対する暴力をなくす運動」にあわせて、広く県民に向けて、DV防止に関する理解促進を図るための講演会を開催していますが、さらなる周知に務めていきます。



(資料: 県民生活・男女参画課)

成果目標19 健康寿命

基準値：健康寿命・平均寿命(H22)※下表

目標：平均寿命の伸びを上回る健康寿命の延伸(R1)

現状値：健康寿命(H28)・平均寿命(H27)※下表 進捗率：下記のとおり

健康寿命は平成22年から平成28年までの6年間に、男性は2.01歳、女性は1.75歳延びました。
平均寿命は平成22年から平成27年までの5年間に、男性は1.27歳、女性は0.59歳延びました。
健康寿命と平均寿命の伸びを比較するため、それぞれ1年間あたりの伸び(年平均増加量)を算出したところ、男女ともに健康寿命の伸びが平均寿命の伸びを上回りました。

	H22	H27	H28	年平均増加量
健康寿命(男)	71.20歳		73.21歳	0.335歳
健康寿命(女)	74.47歳		76.22歳	0.292歳
平均寿命(男)	79.58歳	80.85歳		0.262歳
平均寿命(女)	86.63歳	87.22歳		0.114歳

男性 健康寿命の増加量 0.335 > 平均寿命の増加量 0.262
女性 健康寿命の増加量 0.292 > 平均寿命の増加量 0.114

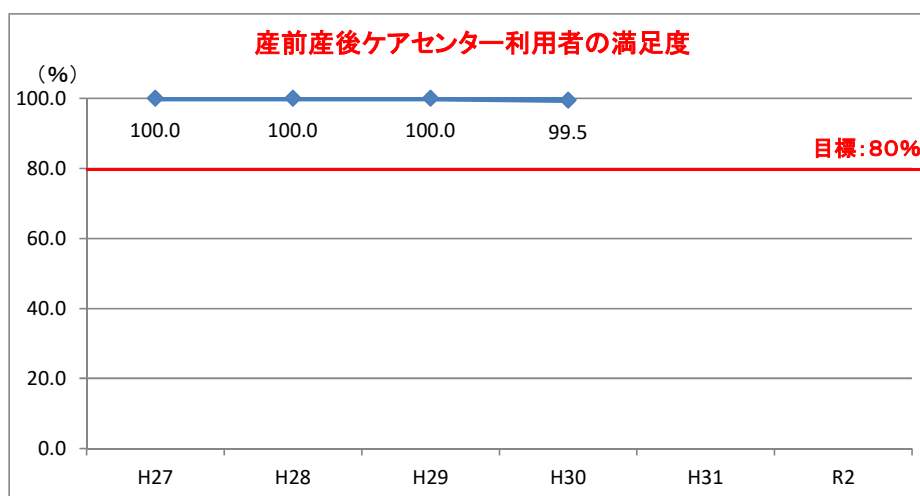
(資料：健康増進課)

成果目標20 産前産後ケアセンター利用者の満足度

基準値：－ 目標：80.0%以上(R2)

現状値：99.5%(H30) 進捗率：124.4%

産前産後ケアセンターでは、出産後の母子に対する滞在型ケア・宿泊型ケアや、産前産後の相談対応、育児指導などを行っています。平成30年度のアンケートでは、「満足した」(97.0%)、「やや満足した」(2.5%)の合計が99.5%となっており、アンケートを開始した平成27年度以降4年連続で目標値を上回っています。



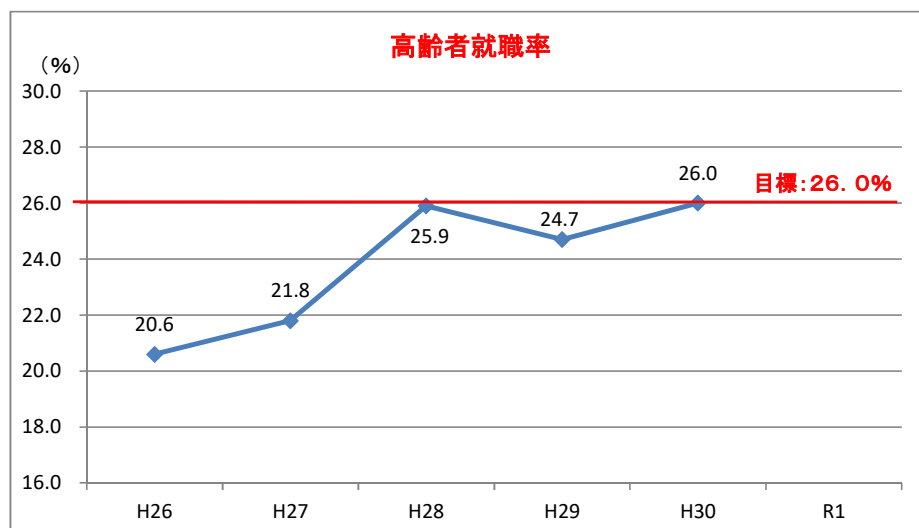
(資料：子育て政策課)

成果目標21 高齢者就職率

基準値: 20.6%(H26) 目標: 26.0%(R1)

現状値: 26.0%(H30) 進捗率: 100%

65歳以上の新規求職者に対する就職率は平成26年度から増加傾向にあり平成30年度には、令和元年度までの目標である26.0%となりました。



(資料: 労政雇用課)

成果目標22 ひとり親家庭の親の正規雇用率

基準値: 母子家庭 36.3%、父子家庭 60.2%(H26)

目標: 母子家庭 39.4%、父子家庭 67.2%に近づける(R2)

現状値: - 進捗率: -%

生活上の困難を抱えた人々に対する支援のうち、ひとり親家庭に対する就業支援の進捗度を示すひとつの指標として設定しました。ひとり親家庭等実態調査は5年に1度実施されます。次回の調査は令和元年度のため、平成30年度末のデータはありません。

	母子家庭	父子家庭
平成26年度	36.3%	60.2%

(資料: 子育て政策課)